

小学校2年生 新しい教科書を活用した家庭学習例

第1回	課題内容
<p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">国 語</p>	<p>【ページ】扉～p.14 「たんぽぽ」「つづけてみよう」 【学習のしかた】 ① 「たんぽぽ」を3回音読する。 ② 「たんぽぽ」をノートに視写し、思ったことをノートに書く。 さらに、様子を思いうかべて絵に表すとよい。 ③ p.14を読んで、「ころこのこったこと」をひとこと書く。 【気をつけること】 ① 音読ははっきりと丁度よい声の大きさと読む。 ② 視写は丁寧に文字を書く。</p>
<p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">算 数</p>	<p>【ページ】p2～p5 【単元名】「教科書のつかい方」「学習のすすめ方」 【学習のしかた】 ① p2～3「教科書のつかい方」を読み、教科書のマークやえんぴつくんの吹き出しの内容を確認する。 ② p4～p5「学習のすすめ方」を読み、「学びをつなげよう」「たいせつなこと」を3回読む。 ③ 「学びをつなげよう」「たいせつなこと」をノートに写す。 【気をつけること】 吹き出しに書いていることをしっかりと読む。</p>

小学校2年生 新しい教科書を活用した家庭学習例

第2回	課題内容
<p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">国 語</p>	<p>【ページ】扉～p.12 「たんぽぽ」「つづけてみよう」 【学習のしかた】 ①「たんぽぽ」を3回音読する。 ②p.140「ひらがなとカタカナ」をたてに読んだり、よこに読んだりする。身の回りからカタカナの言葉を見付け、ノートにできるだけたくさん書く。 ③p.12を読んで、まん中のれいのように「こころにのこったこと」をひとことで書く。 【気をつけること】 ①ひらがななどは、はっきりと読む。 ②一言で書き、二言目を加えてもよい。</p>
<p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">算 数</p>	<p>【ページ】p6～p9 【単元名】「わくわく算数学しゅう」 【学習のしかた】 ①p6問題 ①をノートに写す。 ②p6「どんなもんだいかな」「自分で考えよう」の吹き出しや図を読む。 ③p7ひなたさんの吹き出しを読み、ノートに写す。 ④かいとさんの吹き出しを読み、ノートに写す。 ⑤$36 + 20$の計算をする。(答え $36 + 20 = 56$) ⑥p7 ②問題を読み式を考える。(答え $36 - 20$) ⑦さくらさんの吹き出しを読み、$36 - 20$の計算をする。 (答え $36 - 20 = 16$) 【気をつけること】p8～p9のひなたさんのノートを参考にする。</p>

小学校2年生 新しい教科書を活用した家庭学習例

第3回	課題内容
国 語	<p>【ページ】扉～p.12 p.150 「たんぽぽ」「つづけてみよう」「ふきのとう」</p> <p>【学習のしかた】</p> <p>①「たんぽぽ」「ふきのとう」を3回ずつ音読する。</p> <p>②p.27「ふきのとう」の漢字を3回ずつ書く。(例)読む、雪、言うなど</p> <p>③「ころもにのこったこと」をひとこと書く。</p> <p>【気をつけること】</p> <p>①漢字は正しい書き順で書くようにする。</p> <p>②読みがなも書き、丁寧に文字を書く。</p>
算 数	<p>【ページ】p10～p11、p122 【单元名】「ひょうとグラフ」</p> <p>【学習のしかた】</p> <p>①p122「じゅんび① ひょうとグラフ」を解く。(教科書に直接)</p> <p>②p140を見て丸付けをする。</p> <p>③p10～p11「すきなあそびしらべ」の挿絵を見て、どんな遊びをしているのか、ノートに書く。</p> <p>【気をつけること】</p> <p>「じゅんび① ひょうとグラフ」では、落ちや重なりがないように一つずつチェックして、グラフに色を塗る。</p>

小学校2年生 新しい教科書を活用した家庭学習例

第4回	課題内容
<p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">国 語</p>	<p>【ページ】扉～p.12 p.150 「たんぽぽ」「つづけてみよう」「ふきのとう」 【学習のしかた】 ① 「たんぽぽ」「ふきのとう」を3回ずつ音読する。 ② p.27「ふきのとう」の漢字を3回ずつ書く。(例)読む、雪、言うなど ③ 「こころにのこったこと」をひとことて書く。 【気をつけること】 ① 漢字は正しい書き順で書くようにする。 ② 読みがなも書き、丁寧に文字を書く。</p>
<p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">算 数</p>	<p>【ページ】p12～p13 【単元名】「ひょうとグラフ」 【学習のしかた】 ① p12黒板に貼っている挿絵を見て、ひなたさんの吹き出しを読む。 ② p12の挿絵を見て、同じ遊びがすきな人の数がよくわかるように、数える。 ③ p13すきなあそびしらべの表をノートに書き、人数を記入する。 【気をつけること】 落ちや重なりがないように一つずつチェックして数を数える。</p>

小学校2年生 新しい教科書を活用した家庭学習例

第5回	課題内容
<p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">国 語</p>	<p>【ページ】 p.13~27、「ふきのとう」 【学習のしかた】 ① p.13~「ふきのとう」を音読して、思ったことを書く。 ② p.27「ふきのとう」の漢字を3回ずつ書く。(例)読む、雪、言うなど ③ 「ころころにのこったこと」をひとことで書く。思ったことも書くとよい。 【気をつけること】 ① 漢字は書き順に気をつける。 ② P153「言葉の宝箱」を活用するとよい。</p>
<p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">算 数</p>	<p>【ページ】 p13 【単元名】「ひょうとグラフ」 【学習のしかた】 ① p13のグラフの枠をノートに書く。 ② p13の表にまとめたものをもとに、グラフに●で記入する。 ③ だいちさんの吹き出しを読み、グラフから「一番好きな人の多い遊び」を探してノートに書く。 ④ 表とグラフを比べて気づいたことをノートに書く。 【気をつけること】 グラフに表すと特徴を見つけやすいことに目を向けるようにする。</p>

小学校2年生 新しい教科書を活用した家庭学習例

第6回	課題内容
国 語	<p>【ページ】 p.13～27、「ふきのとう」</p> <p>【学習のしかた】</p> <p>① p.13～「ふきのとう」を3回音読する。登場人物をノートに書く。 (p.24「とらえよう」 p.26「おはなしをたしかめる」を参考にする。)</p> <p>② p.27「ふきのとう」の漢字を3回ずつ書く。(例)読む、雪、言うなど</p> <p>③ 「ころころのこったこと」をひとことと書く。思ったことも書くとよい。</p> <p>【気をつけること】</p> <p>① 漢字は書き順に気をつける。</p> <p>② P154「言葉の宝箱」を活用するとよい。</p>
算 数	<p>【ページ】 p14～p15 【単元名】「ひょうとグラフ」</p> <p>【学習のしかた】</p> <p>① p14の本を見て、だいちさんの吹き出しを読む。</p> <p>② p14の本の種類を数える。</p> <p>③ p15の「本のしゅるいしらべ」の表をノートに写し、数を記入する。</p> <p>④ p15の「本のしゅるいしらべ」のグラフをノートに写し、●を記入する。</p> <p>⑤ p15だいちさんとひなたさんの吹き出しを読む。⑥表とグラフを見て気づいたことをノートに書く。</p> <p>【気をつけること】</p> <p>グラフに表すと特徴を見つけやすいことに目を向けるようにする。</p>

小学校2年生 新しい教科書を活用した家庭学習例

第7回	課題内容
国 語	<p>【ページ】 p.13～27、「ふきのとう」 【学習のしかた】 ①p.13～「ふきのとう」を3回音読する。登場人物がしたことをノートに書く。 (p.24「とらえよう」p.26「おはなしをたしかめる」を参考にする。) ②p.27「ふきのとう」の漢字を3回ずつ書く。(例)読む、雪、言うなど ③「ころころにのこったこと」をひとこと書く。思ったことも書くとよい。 【気をつけること】 ①漢字は書き順に気をつける。 ②P155「言葉の宝箱」を活用するとよい。</p>
算 数	<p>【ページ】 p14～p15 【単元名】「ひょうとグラフ」 【学習のしかた】 ①p14の本を見て、ひなたさんの吹き出しを読む。 ②p14の本の大きさを数える。 ③p15の「本の大きさしらべ」の表をノートに写し、数を記入する。 ④p15の「本の大きさしらべ」のグラフをノートに写し、●を記入する。 ⑤p15だいちさんとひなたさんの吹き出しを読む。 ⑥表とグラフを見て気づいたことをノートに書く。 【気をつけること】 グラフに表すと特徴を見つけやすいことに目を向けるようにする。</p>

小学校2年生 新しい教科書を活用した家庭学習例

第8回	課題内容
国 語	<p>【ページ】 p.13～27、「ふきのとう」 【学習のしかた】 ①p.24「ふかめよう」 p.25「まとめよう」 p.25下段「音読で気をつけること」を読んで、登場人物の言ったことの読み方を考えて、3回音読をする。 ②p.27「ふきのとう」の漢字をテスト形式で書く。読みがなを先に書くなど。 ③「ころころにのこったこと」をひとことと書く。思ったことも書くとよい。 【気をつけること】 ①漢字は書き順に気をつける。 ②P156「言葉の宝箱」を活用するとよい。</p>
算 数	<p>【ページ】 p16～p17、p122 【单元名】 「時こくと時間」 【学習のしかた】 ①p122「じゅんび① 時こくと時間」をノートに解く。 ②p140を見て丸付けをする。 ③p16～p17「あやかさんの1日」の挿絵や時計を見て、どんな1日なのかを考える。 ④p17えんぴつくんの吹き出しを3回読み、ノートに写す。 【気をつけること】 時計の短針や長針をよく見る。</p>

小学校2年生 新しい教科書を活用した家庭学習例

第9回	課題内容
国語	<p>【ページ】 p.28～31、「図書館たんけん」「春がいっぱい」</p> <p>【学習のしかた】</p> <p>①p.28「図書館たんけん」「春がいっぱい」を3回音読する。</p> <p>②p.30、31「はながさいた」を視写する。「かたばみ」など春の生き物の言葉を書き写す。絵も一緒に書くと、イメージをつなげることができる。</p> <p>③「ころころにのこったこと」をひとことで書く。思ったことも書くとよい。</p> <p>【気をつけること】</p> <p>①漢字は書き順に気をつける。</p> <p>②P157「言葉の宝箱」を活用するとよい。</p>
算数	<p>【ページ】 p18 【単元名】「時こくと時間」</p> <p>【学習のしかた】</p> <p>①p18の時計を見て「おきる」「家を出る」「学校につく」「学校がはじまる」時刻を調べ、ノートに書く。</p> <p>②「家を出てから学校につくまでの時間（何分かかったか）」を調べる。（答え 23分）</p> <p>③えんぴつくんの吹き出しを3回読み、ノートに写す。</p> <p>【気をつけること】</p> <p>時計の長針の動きに目を向けるようにする。</p>

小学校2年生 新しい教科書を活用した家庭学習例

第10回	課題内容
国 語	<p>【ページ】 p.28～31 「図書館たんけん」「春がいっぱい」など</p> <p>【学習のしかた】</p> <p>① 「図書館たんけん」「春がいっぱい」を2回音読する。</p> <p>② p.29「図書館たんけん」p.31「春がいっぱい」の漢字を5回ずつ書く。</p> <p>③ これまでの「こころにのこったこと」を読み直し、思ったことを書く。</p> <p>【気をつけること】</p> <p>① 漢字は正しい書き順で書く。</p> <p>② 「言葉の宝箱」の活用を確認する。</p>
算 数	<p>【ページ】 p18～p19 【単元名】 「時こくと時間」</p> <p>【学習のしかた】</p> <p>① p18の時計を見て「起きてから家を出るまでの時間（何分かかったか）」を調べる。（答え 60分）</p> <p>② p19枠囲みのところを3回読み、ノートに写す。</p> <p>③ 「1時間＝60分」をノートに写す。</p> <p>④ p18の時計を見て「起きてから学校が始まるまでの時間（何時間何分かかったか）」を調べる。（答え 1時間30分）</p> <p>【気をつけること】</p> <p>時計の長針の動きに目を向け、長針が1周りすると1時間経つことに目を向けるようにする。</p>